

新潟市GIGAスクール 授業改革パイロット校事業 実践報告会 講評

令和4年 2月14日

文部科学省初等中等教育局教育課程課

GIGA StuDX推進チーム

堀田 雄大

- 上越市立春日小学校(非常勤講師)
- 新潟市立巻南小学校
- 附属新潟小学校
- 文部科学省初等中等教育局教育課程課
教育課程企画室 審議・調整係
GIGA StuDX推進チーム



1. 新潟市GIGAスクール
授業改革パイロット校事業の価値
2. 実践報告から見えてくる今後の展開



1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値

Support

NO. 4

2020年7月1日

編集・発行

学校支援課 広報担当

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>

いよいよ、新潟市のGIGAスクール構想が始動します！

～小学1年生から中学3年生まで、1人1台のiPadと高速ネット環境を整備します～

新潟市教育委員会では、国の「GIGAスクール構想」の加速を受け、新潟市の学校教育に合った導入と活用計画の策定に注力しています。裏面に示したように、来年度の春までに、新潟市のすべての先生が、自信と安心感をもって1人1台の端末を活用した授業を実施できることを目指して、環境整備とフォローアップ研修を進めていきます。今後、この「Support」で、きめ細やかに情報を発信していく予定です。

1人1台端末を活用した授業と

これからの新潟市の教育

GIGAスクール構想の加速により、全ての小・中学生が、1人1台の情報端末を日常的に活用して学習を進めることは、少なからず教育の様相を変えていくものと思えます。

例えば、一人一人の子どもの学習レベルや進度に合った問題に取り組めるデジタル学習ドリル等により、個別最適化された学習ができるようになります。また、デジタル思考ツールを用いて思考を深めたり、海外の学校や遠隔地の専門家とオンラインでの交流を行ったりと、授業の可能性が広がります。

しかし、学び方は変わっても、様々な人やものとかかわったり、ともに活動したり、思いやりの心を育てたりといった「教育の本質」は不易です。ICTを道具として有効に活用しながら学ぶこと、直接体験をして実感を持って学ぶことのバランスを上手に取りながら、本市の将来を担う子どもたちに、「たくましく 生き抜く力」の育成を目指していきます。

令和2年6月定例会 前田 秀子 教育長 答弁より

新潟市のすべての先生が、自信と安心感をもって1人1台端末を活用した授業を実施できることを目指す

多岐にわたる様々な整備が必要

GIGAスクール構想の決定事項

2020年7月1日現在

- | | |
|--------------|---|
| 1 導入端末 | ・ iPad第7世代 キーボード付 |
| 2 導入範囲 | ・ 児童生徒用 小学校・中学校・中等教育学校前期課程・特別支援学校に通う全児童生徒
・ 教員用 学級数分 |
| 3 導入 | ・ 授業支援アプリ 「ロイロノート・スクール」「G suite for education」
・ ドリルアプリ 「ドリルパーク」 |
| 4 教員用アカウント | ・ 7月末までに、教職員用のG suiteアカウントを配付します。一人一人の教職員に付与されるこのアカウントは、公的なメールアドレスとして活用することができます。 |
| 5 WEBカメラとマイク | ・ 各校にWEBカメラとマイク整備予算35,000円を7月中旬に配当します。 |
| 6 導入・整備時期 | ・ 端末は、12月末までに納入。ネットワーク工事は、令和3年1月末までに完了予定です。 |
| 7 研修とサポート体制 | ・ 8月6日から5回のオンライン代表研修を実施。各校で伝達講習を開催します。
・ 導入補助や研修補助のGIGAスクールサポーターを10月から2校に一人程度配置予定です。
・ 日常サポートのICT支援員も1月からの配置を検討中です。 |
| 8 Wi-Fiルータ補助 | ・ 家庭へのWi-Fiルータと通信費の補助を検討中(範囲・方法・期間)です。
そのため、「各家庭のWi-Fi設置環境調査」を実施します。詳細は、別途通知します。 |
| 9 特別支援対応 | ・ 音声入力装置等、配慮の必要な児童生徒への支援機器購入予算を配当予定です。
また、特別支援学校は、持ちやすい端末カバー等も基礎的環境整備として購入します。 |
| 10 院内学級対応 | ・ 感染症等での臨時休業措置の際、オンライン学習が可能ないようにLTEのiPadを整備します。 |

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値



目指すイメージの共有

新潟市教育委員会 学校支援課

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値

GIGA Schoolに関する教職員意識調査結果

(2020.8.6実施 有効回答数579件)

第1回新潟市GIGA School全体研修会に多くの方々からオンラインでご参加いただきありがとうございました。アンケートに579件の回答をいただきました。

教育委員会への要望 ベスト5

- 1 ギガスクールサポーターや支援員を配置してほしい。 71.6%
- 2 いつでもつながる十分な速さのネット環境を構築してほしい。 68.2%
- 3 学級担任以外の授業担当者にも一人一台指導者用iPadを配当してほしい。 62.5%
- 4 研修を企画してほしい。 53.2%
- 5 教育委員会から、保護者への説明資料や説明の機会がほしい。 50.8%



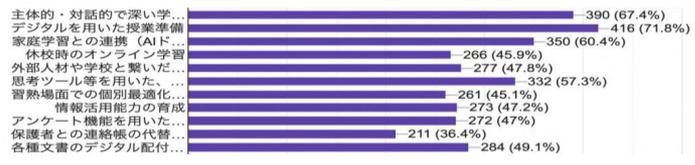
GIGAスクール環境を有効活用するためには、人的・質的サポートと、活用しやすい環境（ネットワーク・端末環境や家庭の受け入れ環境）の構築が不可欠であるとの先生方の意識が明らかになりました。

学校支援課は、この要望に基づいて、教育委員会の他課と連携して、必要かつ最大限の準備を進めていきます。

教職員の取り組みたいこと ベスト5

- 1 デジタルを用いた授業準備 71.8%
- 2 主体的・対話的で深い学びの実現 67.4%
- 3 家庭学習との連携 60.4%
- 4 思考ツール等を用いた、深い学びの実現 57.3%
- 5 各種文書のデジタル配付 49.1%

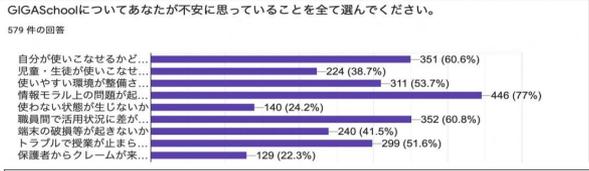
GIGASchoolについて、あなたが取り組んでみたいことを全て選んでください。
579件の回答



授業を充実させるために、GIGAスクール環境を生かそうとする教職員の期待と熱意が明らかになりました。また、家庭学習との連携や文書のデジタル配付など、デジタル環境の良さを活かした家庭との繋がり方を工夫し、改善することへの意欲をもっている教職員が多いことも分かりました。授業の充実と家庭との連携を支援していきます。

教職員の不安 ワースト5

- 1 情報モラル上の問題が起きないか 77.0%
- 2 職員間で活用状況に差がでないか 60.8%
- 3 自分が使いこなせるかどうか 60.6%
- 4 使いやすい環境が整備されるか 53.7%
- 5 トラブルで授業が止まらないか 51.6%



情報モラル指導の課題、活用状況の差が出ることで、自分の技能や環境整備への不安を感じている教職員が多いことが分かりました。情報モラルを含めた、教職員の情報リテラシーを向上する研修や指導を充実させるとともに、使いやすい安定した端末・ネットワーク環境の構築を、教育委員会一体となって進めていきます。

**「実際の声」を収集し、
課題を把握**

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値



GIGAスクールに対応した個別最適化の自主研修サイト
「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」がオープン!

Click! 動画で見る使い方

- 最初の設定
- カードを作る
- 写真・動画カードを作る
- テキストカードを作る
- カードのサイズ、形を変える
- カードの中にカードを入れる
- カードをつなげる
- ツールを取り込む
- シンキングツール
- カードを送る
- カードを提出する
- 資料箱を使う

Click! 基本的な使い方 for 3.0

Click! ロイノートの使い方 ビデオクリップ

Click! G Suiteの使い方 ビデオクリップ

Click! 教科調査官による 各教科等の指導における ICTの効果的な活用に関する解説動画

12月1日に、新潟市の先生方のICT活用を支援するホームページを開きました。iPadやアプリケーションの使い方が簡単に分かる大量のビデオクリップがあります。ご自分のニーズとペースに応じていつでも自由に学べます。

今後、GIGAスクール構想推進ガイドラインや、授業づくりリーフレットの改訂版となる「令和の授業づくりe-Support」、実践事例や活用アイデアなど、どの先生にとっても分かりやすい情報を数多く掲載していきます。どうぞ、ご活用ください。

「GIGAみらいず」で検索するか、左のQRコードから入りください。

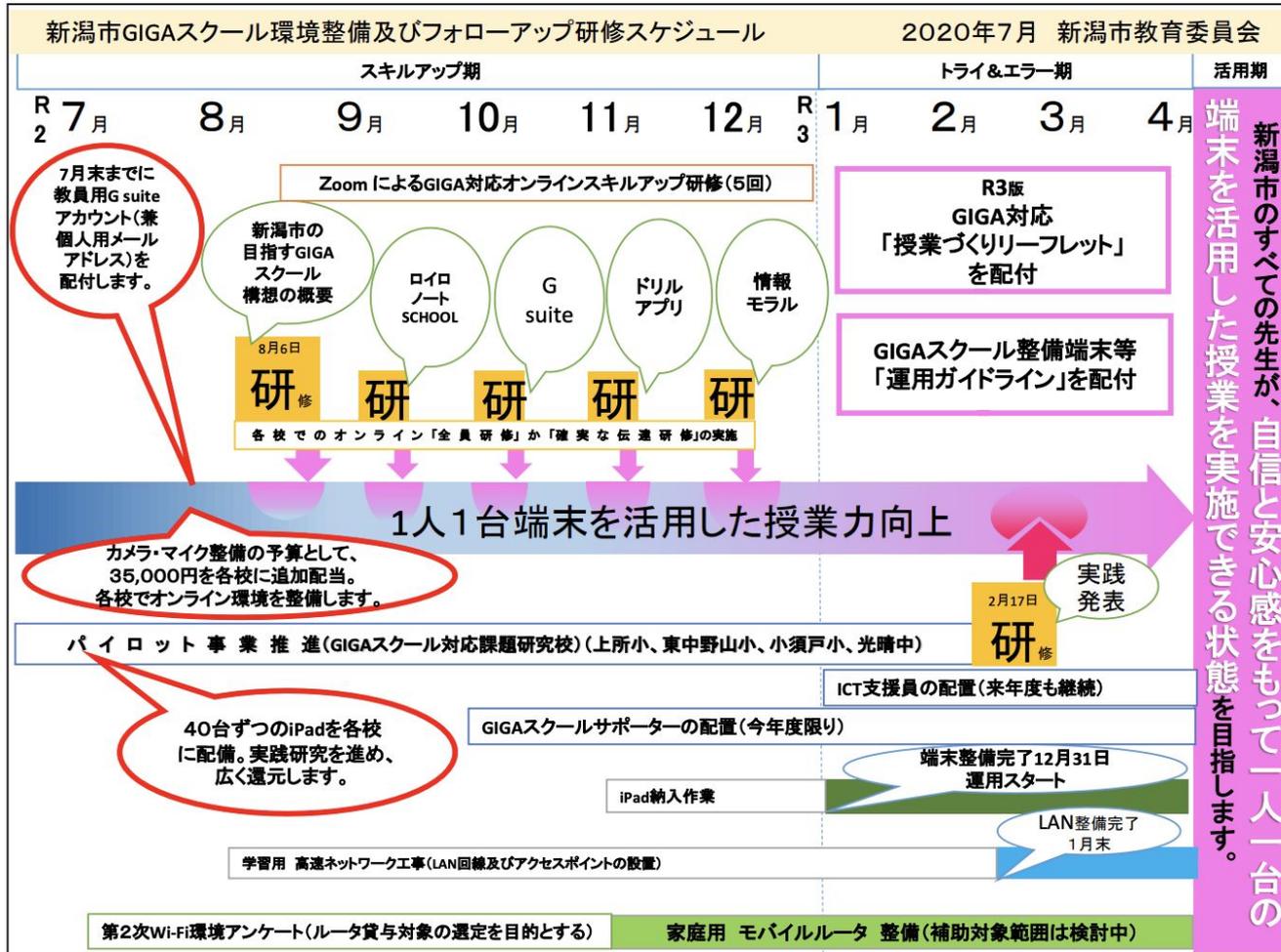
<https://niigata-miraizu.com>

**誰でも、いつでも、
どこでもチェックできる
環境を整備**

**効率化に加え、
スピードと量を強みに
多様なニーズの包括**

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値

計画的に構想を進めるための重要なリソースとしての指定



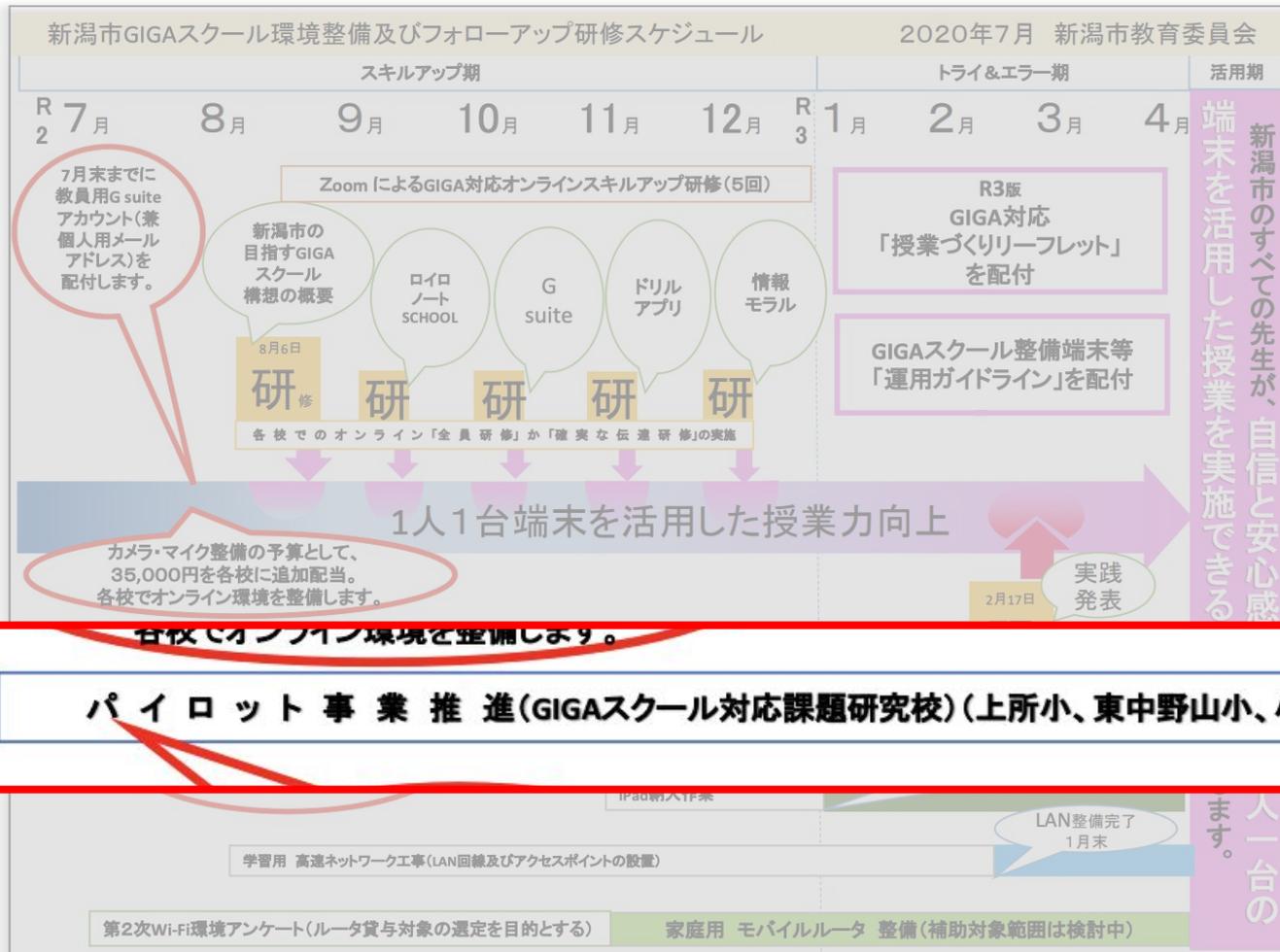
教育委員会の推進



学校現場の推進

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値

計画的に構想を進めるための重要なリソース源としての指定

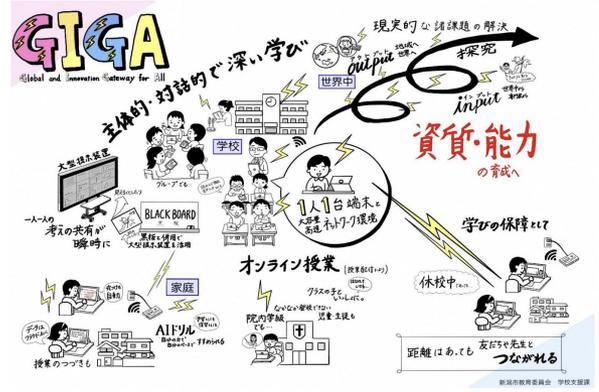


教育委員会の推進



学校現場の推進

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値



GIGA Schoolに関する教職員意識調査結果

(2020.8.6実施 有効回答数579件)

第1回新潟市GIGA School全体研修会に多くの方々からオンラインでご参加いただきありがとうございます。アンケートに579件の回答をいただきました。

教育委員会への要望 ベスト5

- 1 キガスクールサポーターや支援員を配置してほしい。 71.6%
- 2 いつでもつながる十分な速さのネット環境を構築してほしい。 68.2%
- 3 学級担任以外の授業担当者にも一人一台指導者用iPadを配属してほしい。 62.5%
- 4 研修を企画してほしい。 53.2%
- 5 教育委員会から、保護者への説明資料や説明の機会をほしい。 50.8%

教育委員会への要望を利用してくださいます。

研修を企画してほしい	308 (53.2%)	410 (71.0%)
GIGAスクールサポーターや支援員を配置してほしい	209 (36.1%)	302 (52.0%)
いつでもつながる十分な速さのネット環境を構築してほしい	173 (29.9%)	240 (41.5%)
学級担任以外の授業担当者にも一人一台指導者用iPadを配属してほしい	164 (28.3%)	223 (38.5%)
研修を企画してほしい	164 (28.3%)	208 (35.9%)

GIGAスクール環境を有効活用するためには、人的・質的サポートと、活用しやすい環境（ネットワーク・端末環境や家庭の受け入れ環境）の構築が不可欠であるとの先生方の意識が明らかになりました。

学校支援課は、この要望に基づいて、教育委員会の他課と連携して、必要かつ最大限の準備を進めています。



教育委員会の推進



学校現場の推進

パイロット校における先進事例

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値

GIGA Schoolに関する教職員意識調査結果

(2020.8.6実施 有効回答数579件)

第1回新潟市GIGA School全体研修会に多くの方々からオンラインでご参加いただきありがとうございます。アンケートに579件の回答をいただきました。

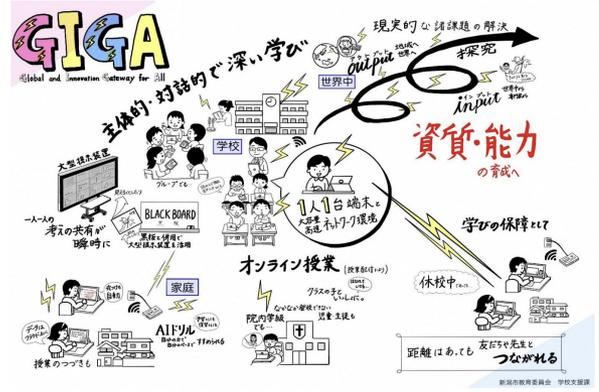
教育委員会への要望 ベスト5

- 1 キガスクールサーバーや支援員を配置してほしい。 71.6%
- 2 いつでもつながる十分な速さのネット環境を構築してほしい。 68.2%
- 3 学級担任以外の授業担当者にも一人一台指導専用iPadを配当てほしい。 62.5%
- 4 研修を企画してほしい。 53.2%
- 5 教育委員会から、保護者への説明資料や説明の機会をほしい。 50.8%

研修会出席してほしい

GIGA推進の目的	2020 (R3.3.30)	2019 (R2.3.31)
GIGA推進の目的が不明	209 (36.1%)	410 (71.6%)
研修会出席してほしい	367 (63.9%)	169 (30.0%)
いつでもつながる十分な速さのネット環境を構築してほしい	173 (30.0%)	309 (55.1%)
学級担任以外の授業担当者にも一人一台指導専用iPadを配当てほしい	223 (38.5%)	150 (27.6%)
研修を企画してほしい	164 (28.3%)	109 (19.3%)

GIGAスクール環境を有効活用するためには、人的・質的サポートと、活用しやすい環境（ネットワーク・端末環境や家庭の受け入れ環境）の構築が不可欠であるとの先生方の意識が明らかになりました。
学校支援課は、この要望に基づいて、教育委員会の他課と連携して、必要かつ最大限の準備を進めていきます。



教育委員会の推進

新潟市立学校
GIGAスクール構想推進ガイドライン
(第2版 R3.3.30)

新潟市GIGA宣言

新潟市 GIGA宣言

私たちは端末を利用するときに、次のことを守ります。
① 学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。
② 人が嫌がることや人を傷付けることはしません。

新潟市教育委員会

↑「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」で「e-support」等、更なる情報を日々更新中！

ビジョン1「幼稚園から社会人になるまでを見通して情報活用能力をみんなで育てていくこと」

新潟市 教育の情報化ビジョン (令和3年度版)

ビジョン2「学校だけでなく、全市の様々な関係施設とも連携していくこと」

ビジョン3「今後10年の見通し」

1. 新潟市GIGAスクール授業改革パイロット校事業の価値

GIGA Schoolに関する教職員意識調査結果

(2020.8.6実施 有効回答数579件)

第1回新潟市GIGA School全体研修会に多くの方々からオンラインでご参加いただきありがとうございました。アンケートに579件の回答をいただきました。

教育委員会への要望 ベスト5

- 1 キガスクールサポーターや支援員を配置してほしい。 71.6%
- 2 いつでもつながる十分な速さのネット環境を構築してほしい。 68.2%
- 3 学級担任以外の授業担当者にも一人一台指導専用iPadを配当てほしい。 62.5%
- 4 研修を企画してほしい。 53.2%
- 5 教育委員会から、保護者への説明資料や説明の機会がほしい。 50.8%

研修会出席してほしい
GIGA協会の研修会に参加してほしい
研修会出席への要請を利便よくください。
579件回答

研修会出席してほしい	308 (53.2%)	410 (71.0%)
GIGA協会の研修会に参加してほしい	209 (36.1%)	



先進事例等から抽出される成果と課題を基に評価・改善

教育委員会の推進

新潟市立学校
GIGAスクール構想推進ガイドライン
(第2版 R3.3.30)

新潟市GIGA宣言

新潟市GIGA宣言
私たちは端末を利用するときに、次のことを守ります。
学びを深め、学校生活を豊かにするために活用します。
人が嫌がることや人を傷付けることはしません。

新潟市教育委員会

↑「NIIGATA GIGA SUPPORT WEB」で
e-support等、更なる情報を日々更新中！

ビジョン1「幼稚園から社会人になるまでを見通して情報活用能力をみんなで育てていくこと」

新潟市 教育の情報化ビジョン (令和3年度版)

ビジョン2「学校だけでなく、全市の様々な関係施設とも連携していくこと」

ビジョン3「今後10年の見通し」

2. 実践報告から見えてくる今後の展開

令和4年2月14日（月）

新潟市GIGAスクールパイロット校実証事業

学びを生かす子どもの育成

資質・能力の育成につながる「深い学び」の実現



新潟市立上所小学校 五十嵐 健太



新潟市GIGAスクールパイロット事業
2年目 実践発表

生徒とともに GIGAを推進する 実践

新潟市立光晴中学校 石川 大

新潟市GIGAスクールパイロット校の実践(2年次)

学びのイノベーションを目指して



新潟市立東中野山小学校

令和4年2月14日

新潟市GIGAスクール
授業改革パイロット校事業該当校による実践報告会

小須戸小学校 実践発表

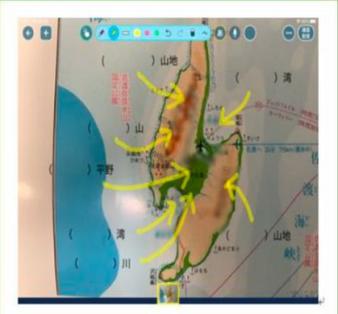
自分の「学び」や「生活」を舵取りする子どもを目指して

UDL推進部部长
植田 一宏



2. 実践報告から見てくる今後の展開(東中野山小学校)

GIGAスクールシートによる実践の蓄積

教科	国語(後期)	教科	社会	教科	総合的な学習の時間(6月)
学年	特別支援 3年	学年	特別支援 4年	学年	特別支援 5年
使用アプリ	ロイロノート	使用アプリ	ロイロノート Photo 消しゴム	使用アプリ	ロイロノート
活用概略	<p>・学習の復習として、ローマ字の読み書きの学習シートを作成。 ・ローマ字は大文字と小文字の両方を作成。 ・ローマ字練習ノートで学習した言葉から、少しずつレベルアップし、1枚に6問ずつだったため、児童は負担なく進めていた。</p> 	<p>○佐渡市の地形について学習した後、テストに使用した。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 地図を写真に撮り、名前を消しゴムでぼかす。 ② ロイロノートに張り付け、() や矢印をつける。 ③ 児童に配付し、回答させる。 	<p>・自然教室のまとめとして新聞作りをした。 ・自然教室のまとめとして、新聞作りを取り入れた。 ・担任が撮ったたくさんさんの写真を、活動ごとにまとめてから、児童に送った。 ・新聞作りについて、1枚にまとめる方法と何枚かつないでいく方法を教え、児童に選択させた。(実際の新聞は、担任のiPadの提出箱、交流学級)</p> 		
成果	<p>・ローマ字練習ノートで学習した言葉から、少しずつレベルアップし、1枚に6問ずつだったため、児童は負担なく進めていた。・どちらでも、確認ができるように次ページに答えをつないでおいたので、たしかめながら一人で取り組めた。 ・課題が終わった児童にあたるには、ちょっとよかった。</p>	<p>・鉛筆で字を書くことに抵抗がある子どもでも、タブレット上では嫌がらずにカードを作成できた。 ・定着するまで繰り返し利用できた。</p>	<p>・図や実際のもので見せたり、作成方法を選択させたりしたことは、個々の能力の実態に合っていた。 ・写真を分類してから送ったので、どんな内容(活動)の新聞をつくるかを考えて進めることができた。写真選びがスムーズであった。 ・授業時数や学級編成上から、発表の場面は、交流学級に参加させたので確認ができず残念であった。</p>		
改善点		改善点	・特になし	改善点	

実践記録を共有。無理なく蓄積。日常的な話題に

2次 三角形のかきかた

ふりかえり
今日の学びで大切なことは、コンパスを使って二等辺三角形をかくことができます。』
今日の学習とこれまでの学びでていることは、直角三角形の学習に似ています
今日の学びをどのようにいかせそうですか。生活に活かしたいです。

ふりかえり
今日の学びで大切なことは、コンパスを使って正三角形をかくことができます。』
今日の学習とこれまでの学びでていることは、二等辺三角形をかくことに似ています。
今日の学びをどのようにいかせそうですか。生活に活かしたいです。

ふりかえり
今日の学びで大切なことは、長さをコンパスではかりそれぞれの点を中心にして円をかいてぶつかったところにすれば良い
今日の学習とこれまでの学びでていることは、二等辺三角形の描き方
今日の学びをどのようにいかせそうですか。いろいろな三角形をかくときに

ふりかえり
今日の学びで大切なことは、おり紙で二等辺三角形や正三角形ができること。
今日の学習とこれまでの学びでていることは、二等辺三角形や正三角形のかきかた
今日の学びをどのようにいかせそうですか。いろいろなやりかたで三角形をかくときに

自作コンテンツ



学習の個別化を図る

連続性を生かす工夫。個別学習への工夫。

2. 実践報告から見てくる今後の展開(東中野山小学校)

7 成果と課題

(1) 成果

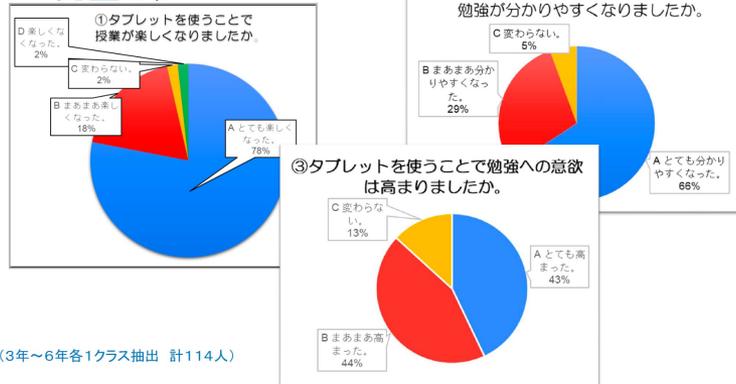
- ・タブレットにより効果的な資料提示や交流により、考えを形成し、深めることができた。
- ・タブレットをアウトプットのツールとして効果的に活用することができた。
- ・GIGAスクールシートの導入により、実践事例を多く蓄積することができた。

(2) 課題

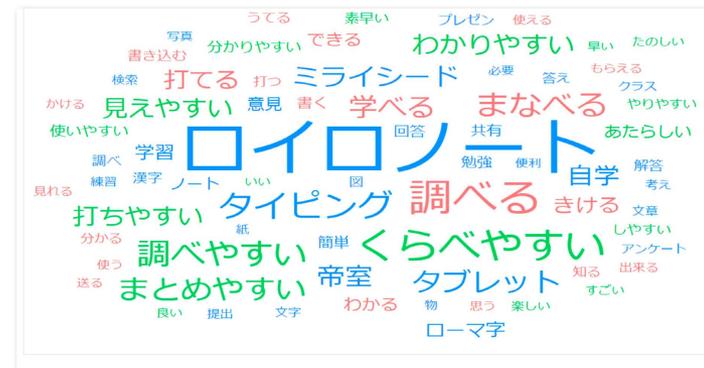
- ・タブレットとノート、デジタルとアナログのバランスをよく考えた授業構想が必要である。
- ・安易な共有は逆効果となる場合がある。自力解決の習慣や時間の確保、共有後の活動をどうするかなど、共有の意義を塾考する必要がある。
- ・デジタルシチズンシップの考え方を受け、低学年段階から計画的なリテラシー学習が求められる。

データで収集。ICTの強み・特性を生かしたPDCA

4 児童の声



4 児童の声 (タブレットを活用する良さ)



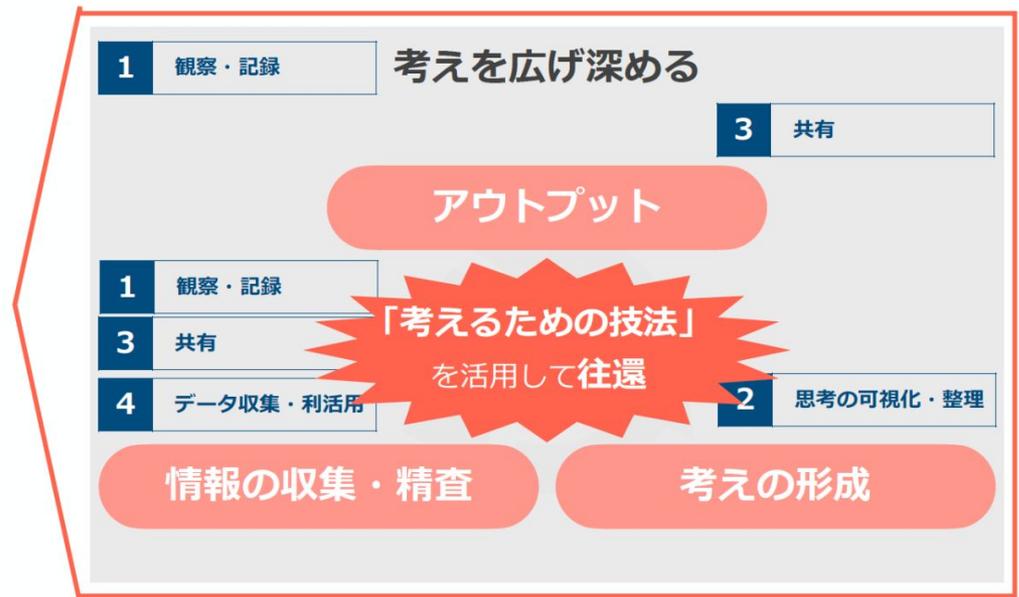
2. 実践報告から見てくる今後の展開(上所小学校)

今年度の研究主題

学びを生かす子どもの育成

資質・能力を育成につながる「深い学び」の実現

- ① 学習意欲や問題意識を高める働き掛け ② 「深い学び」に向けた働き掛け



参照：新潟市「目指す資質・能力を育成する授業の質的な向上」『「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改革』

重点事項を置いて授業改善を推進

2. 実践報告から見えてくる今後の展開(上所小学校)

授業の実際

4年生理科「雨水は流れてどこどこ行くの？」（雨水の流れ）

〈働き掛け②〉（「深い学び」に向けた働き掛け）

傾きを計測する器具を用いてミニグラウンドの写真やミニグラウンドに水が流れる方向を矢印で記入しながら、全体の水の流れやたまる様子を予想・検証する活動の組織

Y児（ミニグラウンドの写真に矢印を記入）

ICT端末上の写真
に水の流れを記入

デジタルと実物
関連付ける（関係付ける）
を行き来して考える

1 観察・記録



学ぶ方法を増やす、広げる、有効性を実感できるようにする

2. 実践報告から見えてくる今後の展開(上所小学校)

授業の実際 5年生理科「メダカ100匹Project」(魚のたんじょう)

3	生まれてから	1日目(受精時)	2日目	3日目	5日目	7日目
4	孵化するまでと	15日??	14日??	13日??	孵化が完了した。あと10日??	9日??
5	予想	予想 受精時の様子			予想 5日目の卵	予想 7日目の卵
6	どこがどのように変わるか	中の液が広がって大きくなっていく			おぼけの卵が小さくなるか?	どう見えるようになるか?
7	そのように予想した理由	卵を守るために毛が生えている			3日目には体が見え始めたから少し成長してると予想した。小さい卵は割れてくると思う。卵の殻の部分はあまり変化がないと予想した。	わがなさんの卵は卵黄が動いているのが見えたのでこの卵を動いているのではないと思う。卵の殻の部分はあまり変化がないと予想した。
8	観察	たまご	卵	卵	卵	卵
9	予想と	卵の殻が割れるのと卵が小さいのは違っていた			卵が割る	卵が割る
10	上の観察を導いた理由	これが卵の殻			「おかしな写真を撮ってないよよ。思ったより早く生まれた。卵が割るより大きくなったよ。」	思ったより早く生まれた。
11	観察して気付いたこと	まだ卵の殻はしっかり見えていない。卵の殻が割れている。卵の殻の外側に何か付いている。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。			メダカが生まれた。泳ぎまわっている。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。	メダカが生まれた。泳ぎまわっている。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。卵の殻が割れると卵の殻が二重になる。



授業の実際 5年生理科「メダカ100匹Project」(魚のたんじょう)

〈動き掛け②-1〉(「深い学び」に向けた動き掛け)
過去の観察で得られた卵の変化を振り返ったり、親メダカの様子を基にして考えたりして予想する場の設定。

3日目に体の姿がわかったから少し成長してると予想した。小さいおびれが出てくると思う。殻の見目は変わらない。

スプレッドシートで
継続観察のデータを蓄積

関連付ける(関係付ける)

「よい姿」を見とる視点を共有し、解釈する力をUP

授業の実際 4年生理科「雨水は流れてどこどこ行くの?」(雨水の流れ)

〈動き掛け②〉(「深い学び」に向けた動き掛け)
傾きを計測する器具を用いてミニグラウンドの写真やミニグラウンドに水が流れる方向を矢印で記入しながら、全体の水の流れやたまる様子を予想・検証する活動の組織

T「雨を降らせたらどこに水が流れるか予想しよう」

Y児(ミニグラウンドの写真に矢印を記入)

T「自信ある?」

Y児「う〜ん」

T「こんな物を用意してみました」(ビー玉や傾きチェッカーを提示)

Y児(傾きチェッカーを使って次々と調べて色を塗る)



授業の実際 4年生理科「雨水は流れてどこどこ行くの?」(雨水の流れ)

〈動き掛け②〉(「深い学び」に向けた動き掛け)
傾きを計測する器具を用いてミニグラウンドの写真やミニグラウンドに水が流れる方向を矢印で記入しながら、全体の水の流れやたまる様子を予想・検証する活動の組織

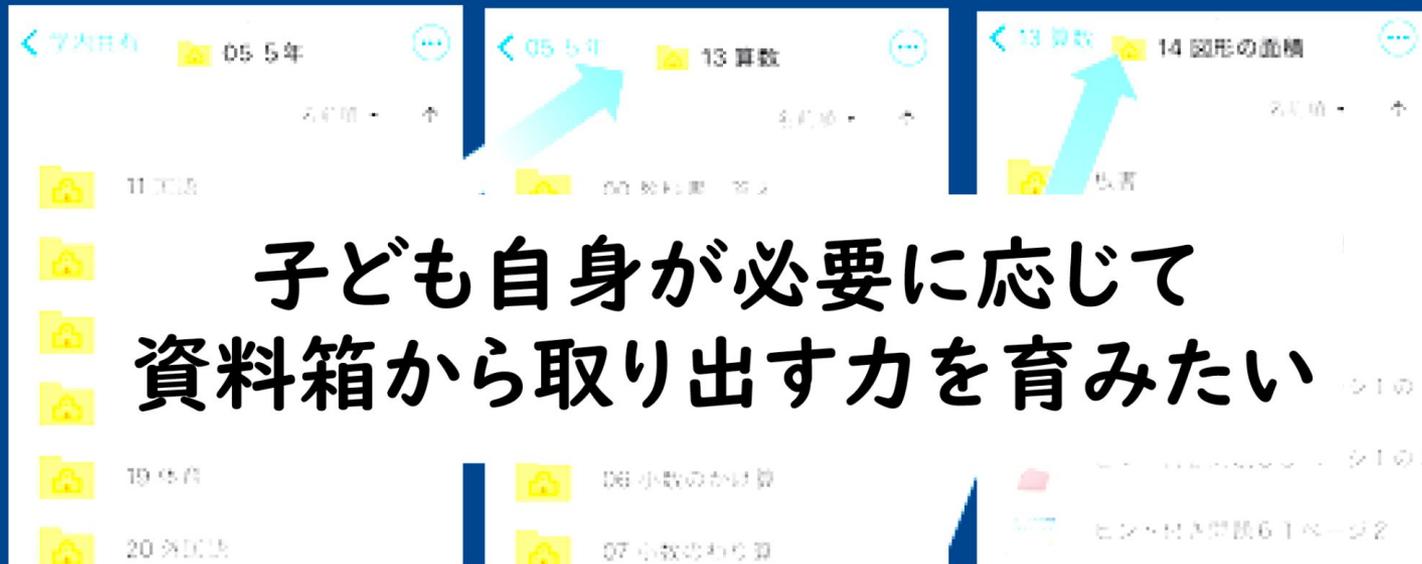
Y児(ミニグラウンドの写真に矢印を記入)

ICT端末上の写真に水の流れを記入

デジタルと実物 関連付ける(関係付ける)を行き来して考える

1 観察・記録

2. 実践報告から見てくる今後の展開(小須戸小学校)



子ども自身が必要に応じて
資料箱から取り出す力を育みたい

 マイフォルダには、
自分に適した学び方を蓄積したり、
学習に必要なツールを保存したりする

ICTを文房具として使いこなすという視点を生かす

2. 実践報告から見てくる今後の展開(小須戸小学校)

提出箱を「無記名 回答共有中」に設定
子どもたちが作ったヒントカードで
他の子どもたちが学ぶ

5年1組 算数

93ページ1の④解説・ヒントカード

戻る 画面配信

無記名 回答共有中 一括返却 締切 比較

全体を求めてから、凹んだところを...

1月28日(金) 11:21

93ページの4を説明します。まず空いているところあるとして計算します。そうすると $4 \times 10 \times 4$ になります。 $4 \times 10 = 40$ なのでそこに4をかけると160になります。それで空いているところを計算して引くので空いているところを計算します。 $3 \times 3 \times 3$ をします。 $3 \times 3 = 9$ なのでそこに3をかけて27になります。空いているところをひくと $160 - 27 = 133$ です。

1月28日(金) 12:04

1/2

直方体にしてからひくと...

1月29日(土) 15:41

まずは、凹んでいるところ、クリーム色の体積を求めてください。一辺×一辺×一辺です。そして黄色の体積を求めてください。次は、縦×横×高さです。そして、黄色から、クリーム色のところを引くと、...

1月31日(月) 8:51

1月31日(月) 8:53

1月31日(月) 9:56

1月31日(月) 9:58

1月31日(月) 10:01

1月31日(月) 10:02

1月31日(月) 10:03

自他の解き方の違いや、表現の違いにも目が向く

2. 実践報告から見てくる今後の展開(小須戸小学校)

2021年4月

2022年1月

2021年4月28日(水) 締切	2022年1月24日(月) 締切
提出物A	ふり返り【学び方も】
	確認テスト
	プレ確認テスト
	88ページ2③
	88ページ2②
	88ページ2①

提出する目的が
明確になると
提出箱も充実する

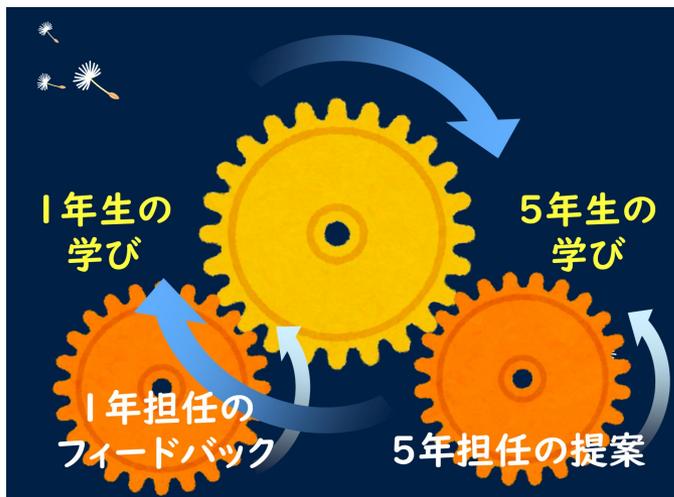
例えば、**形成的評価**に活用する
どんな**学び方**だったかを共有する



2021年4月

2022年1月

小さな工夫を**子どもの提案**として
教師が取り入れる



よい変化に目を向け、教師と子供とで評
価・改善を進める

iPadを使いたくて 仕方ない

生徒たちは新しい物好き!
iPadがあるのなら使いたい!
どんなことができるんだろう?
何か楽しいこと、できるのかな??



生徒の前で 失敗したくない



- 新しい指導要領による授業の改善
- 新しい評価方法に関する課題
- 校務支援システムの導入
- 部活動指導
- コロナウイルス感染症への対応

ギャップをチャンスに。学び方を考える主体も子供

2. 実践報告から見えてくる今後の展開(光晴中学校)



KOSEI GIGA Method
～卒業するまでに身につけたい10の目標～

1 他人の噂が ることをしない	2 用のないとき に使わない	3 話を聞くと きは聞かない 聞かない	4 iPadを大切 に扱う	5 人のいい所を みつけよう
6 デジタルスキ ルを習得する	7 デジタルの良 さを発揮させ る	8 より良い学習 ができる	9 公私の境面を 判断し行動で きる	10 立派なデジタ ル市民になる

GIGA研究会
～GIGA for the Better 2021～

日常
～卒業するまでに身につけたい10の目標～

守ること

生徒とともに GIGAを推進する 取組の成果

「合意形成」を軸にした
生徒の主体的な活動の創出

合意形成した『GIGA Methods』に
いつでも原点回帰ができる

生徒も先生方も共通の拠り所になり得る。
「自分たちで作ったもの」という強み。

生徒主催の『GIGA研修』は
生徒の自己肯定感を高め 次のうねりを生む

先生方も生徒に学ぶ。「すごね」の一言が生徒を変える。
「楽しい!」…だから、また来なくなる。仲間を呼ぶ。

中学校のお兄さん・お姉さんが
『私たちのことを考えて』作ってくれた

小中連携で学校も家庭も地域も見通しを持てる。
「誰かのためにできること」の精神が脈々つながる

自治的で前向きな姿勢からルールづくりを考える

2. 実践報告から見てくる今後の展開(光晴中学校)

『KOSEI GIGA Methods』 学区の小学校へ

私たち、GIGA研究会の願いと想い
説明動画に詰め込みました。



生徒の達成感、先輩への憧れにもつながる

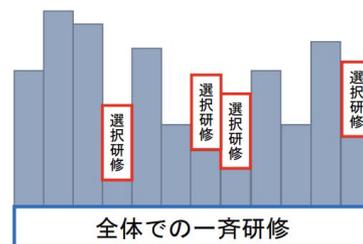
2. 実践報告から見てくる今後の展開

1年目の発表より

①ICT活用スキルに関する職員研修の実施



【主な課題】
・職員間の活用スキルの差



導入初期は、とにかく使ってみる！

そして、苦手意識をもっている同僚へのサポートを！

イントロダクション

この発表の『キーワード』です

気になる『キーワード』見つけてください

iPadは
文具である

「やってみよう」から
はじめよう！

中学校が不可避な
近未来の大問題

いつでも資料が
手元にある

多忙化解消

失敗OK!!
お互い様精神

小中連携
GIGA部会(仮)

ペーパーレス化

ONLYでなく
HYBRID

KOUEI
GIGA Pilot Project

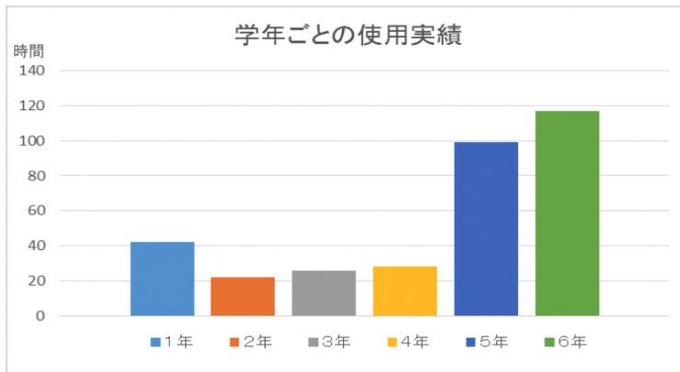
手探りからはじめた1年目。チャレンジ精神が未来につながる

2. 実践報告から見てくる今後の展開

1年目の発表より

(1) 成果

・iPad活用実績(7月～1月) (合計334時間)



本研究の成果

(1) 職員アンケート

② 1週間の中でiPadを活用した授業の平均実施回数

[調査期間：2021年1月25日(月)～29日(金)]

1年 (4人)	2年 (4)	3年 (4)	4年 (4)	5年 (4)	6年 (3)	特別支援 学級 (3)	級外 (5)
7.75	1.75	10	12.5	13.3	7	10	7.4

「使うか、使わないか」の先を見るために、
まずは冷静に「使えているか」を評価する

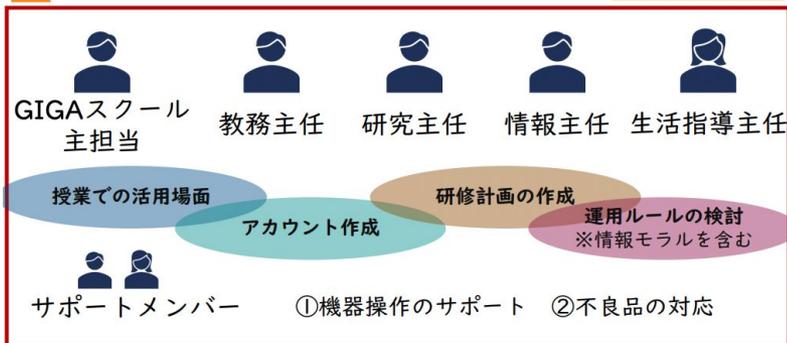
2. 実践報告から見てくる今後の展開

1年目の発表より

ストレスフリーな環境づくり

3 GIGAスクール推進チームの発足

当校での仕組み



職員組織・職員研修

小中連携『GIGA部会(仮)』

今こそ、学校間の垣根を超えて...

(1)『スキルの習得・活用メニュー』と
『9年間のスケジュール』

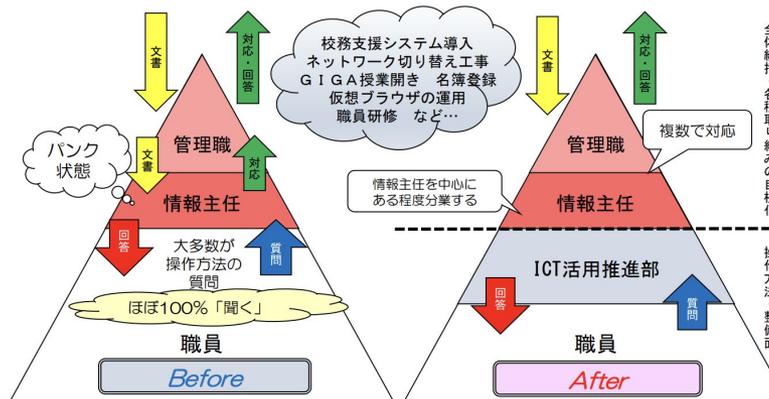
- 知識・経験が豊富な民間の専門家を講師に招いて作成
- 小中合同研修会の計画・実施
- GIGAスキルの学級格差をなくす工夫

KOSH
GIGA Pilot Project

カリキュラム・マネジメントの一步目 現存のリソースをフル活用する作戦を立てる

G I G A 加速化に伴う体制の見直し

GIGA関係対応 (学校支援課・学務課・施設課等)



2. 実践報告から見えてくる今後の展開

UDLを基軸にした授業改善 Universal Design for Learning 学びのユニバーサルデザイン

誰もが学べる教室で
自立した学習者へ

GIGAスクール構想の環境を生かした授業デザイン

- ICT端末の**特徴的**な活用 -

1 観察・記録

2 思考の可視化と整理

3 共有

4 データ収集・利活用

学校の強み、職員の強みを生かして、重点事項を決める

1 校内研究とのかかわり

研究主題

進んで考えを伝え合い、学びを深める児童の育成
～ICTの活用した指導法の工夫～

目指す児童の姿

目指す児童の姿

- 1 他者との協働、対話を通じて、**自分の考えを形成**する。
- 2 獲得した学びを、**自分の言葉で表現**する。

考えを形成する
考えを深める
アウトプットする

ICTを活用した指導法の工夫

実践事例を
蓄積する

情報活用能力の向上



全校生徒の声を集めた 『KOSEI GIGA Methods』

自分の声があるから大切にしたいくなる

自分の声があるから愛着がある

『きまり』のような縛るものじゃなくて、
『なりたい姿』で表現されている。

緩くも解釈できるから失敗する。
でも失敗のたびに、ここに立ち戻りやり直すことができる。

生徒にとっても、先生方にとっても共通の原点。
それが、『KOSEI GIGA Methods』

新潟市GIGAスクール 授業改革パイロット校事業 実践報告会 講評

令和4年 2月14日

文部科学省初等中等教育局教育課程課

GIGA StuDX推進チーム

堀田 雄大